

2006: Philips 1T超電導オープンMRI装置Panorama発売



1. 1.5T装置と同等の画質

垂直磁場方式により約40%のS/N向上を計り、1.5T装置と同等の画質を全身領域で実現した。また肩、膝などのオフセンター部位を磁石中心に移動して撮像が可能。

2. 開放感のある検査空間

架台横幅は、160cmで開放感があり、整形可動領域撮像(キネマティック)も可能。

3. 卓越した操作・検査環境

コイルや生理機能監視センサーを内蔵した着脱式ドッキングテーブルにより、患者の移動や検査の準備を容易に行える。撮像